



NPO法人  
**ボールひとつが繋ぐ縁**  
one ball connects





好きな事を、好きな時に好きなだけできる。  
それは本当に幸せな事です。  
あなたの想いをボールにのせて  
世界の子どもたちに届けていきます。



NPO法人  
ボールひとつが繋ぐ縁  
one ball connects

# 好きな事をできない子供たちが、世界にはたくさんいます。

世界を旅する中で見た世界の貧困な子供たちの現実は、TVでみていたよりもずっとずっと、酷いものでした。

貧困に苦しむ子供たちを、1人でも多く救いたい。

身に染みて感じたその体験が、この活動を始めようと思ったきっかけです。

世界の貧困国の子供たちに対して、みんな平等な舞台をつくりあげたい。

子供たちの明るい未来の為に、日本と世界を繋ぐ架け橋となって世界の子供たちへ笑顔と希望を届けたい。

そのために、いま自分ができることは何だろう。

本気で考えました。

振り返れば、自分はサッカーバカで人生を歩んできました。

生き方はすべてサッカーから学びました。

サッカーからいただいた恩は、サッカーで返したいという想いがあります。

サッカーボールを、子供たちに送ろう。

みんなの想いを、ボールにのせて。

NPO法人 ボールひとつが繋ぐ縁  
理事長 中山 真吾



## 事業内容

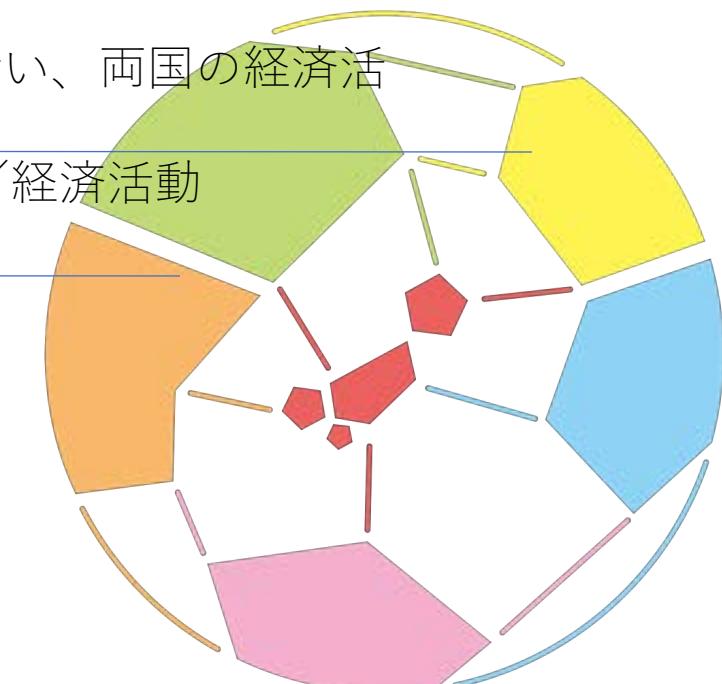


## 【NPO法人 ボールひとつが繋ぐ縁】

名称	NPO法人 ボールひとつが繋ぐ縁		
URL	<a href="https://one-ball.or.jp/">https://one-ball.or.jp/</a>	E-MAIL	info@one-ball.or.jp
本部	〒461-0003 愛知県名古屋市東区筒井3-29-3村上ビル3S		
代表者	中山 真吾		
設立認証年月日	2020年09月03日		
定款に記載された目的	<p>この法人は、国内および諸外国の子供に対して、教育及び遊びの機会の提供並びに物資の支援を行い、すべての子どもが安心して暮らせる社会の実現に寄与することを目的とする。</p> <p>また、日本企業に対して、海外進出を促す事業を行い、両国の経済活動の活性化に寄与することを目的とする。</p>		
活動分野	学術・文化・芸術・スポーツ／国際協力／子どもの健全育成／経済活動の活性化		

## 【役員】

理事長	中山 真吾
理事	小林 忠文・吉田 豪
監事	紀平 大輔



## 活動実績(設立前)



2018年10月  
マリア ゴレッチ孤児院(バリ)  
サッカーボールや食料品等を届ける



2019年05月  
バーンクールノイ孤児院(タイ・バンコク)  
サッカーボールや食料品等を届ける



2019年09月  
クックマコ児院(カンボジア・プノンペン)  
サッカーボールや食料品等を届ける



2019年11月  
ポミリヤ孤児院(スリランカ)  
サッカーボールや食料品等を届ける

2020年02月 孤児院(バリ)

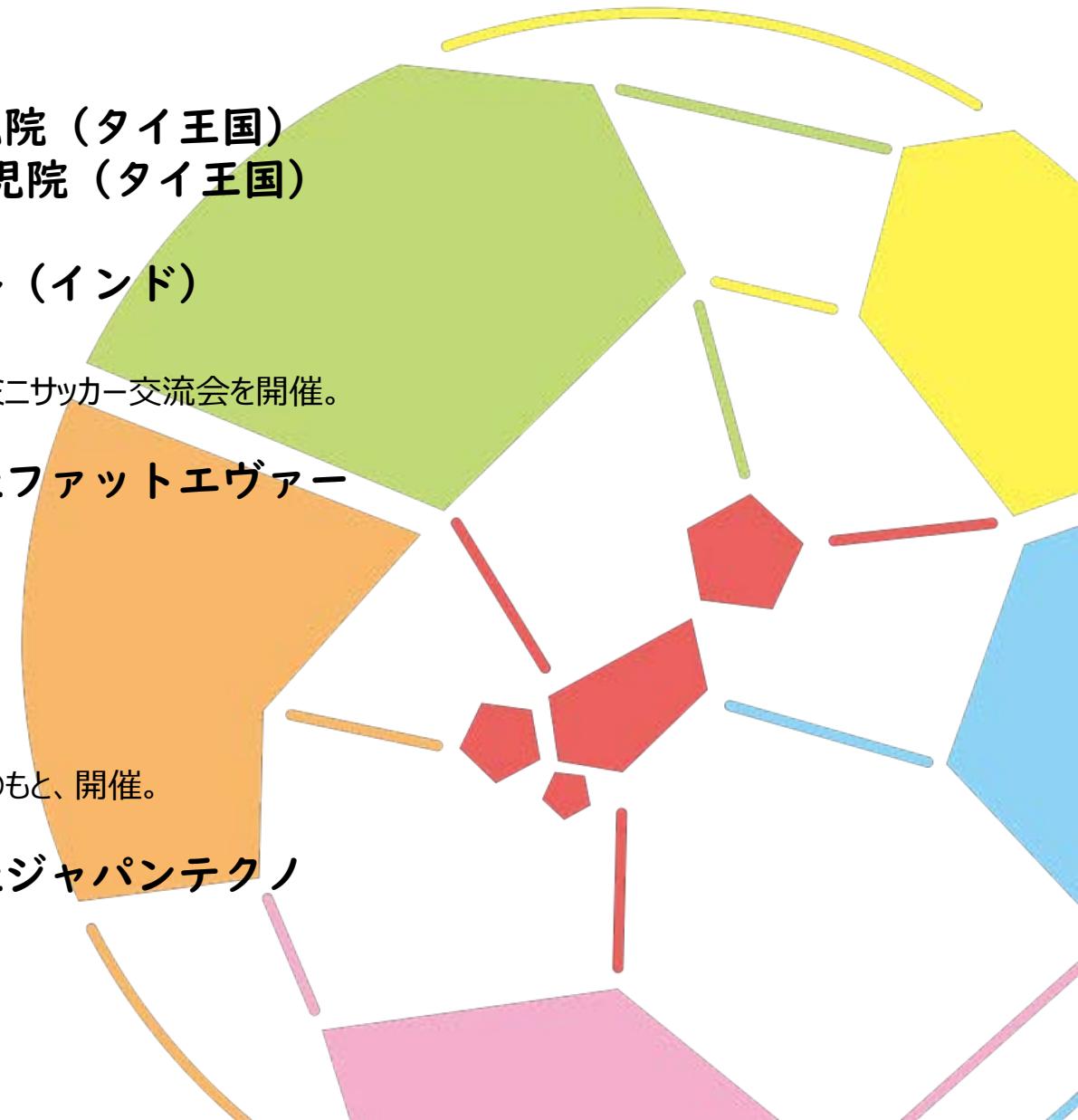
# 活動実績（設立後）

## 【第1期】

- 2021年3月 第1回孤児院支援会 ワットドンチャン孤児院（タイ王国）  
2021年4月 第2回孤児院支援会 バーン マハメーク孤児院（タイ王国）

## 【第2期】

- 2021年9月 第3回孤児院支援会 プレマメッタスクール（インド）  
2021年10月 ★ミニワールドカップin小幡緑地  
日本で働く外国人の方とスポーツを通じて繋がろうをテーマにミニサッカー交流会を開催。  
5か国6チームに参加していただきました。
- 2021年11月 第4回孤児院支援会 supported by有限会社ファットエヴァー  
児童青少年育成訓練センター（モンゴル）  
スペシャルスター間瀬秀一監督参加！！  
ボールのほかにパソコン8台を支援しました。
- 2021年11月 ★森岡薰フットサルクリニック
- 2022年3月 第5回孤児院支援会 マヤガル（ネパール）  
10月開催のミニワールドカップに参加のネパールチームの協力のもと、開催。  
ボールのほかに自転車もお届けしました。
- 2022年4月 第6回孤児院支援会 supported by株式会社ジャパンテクノ  
チャンヌア孤児院（ベトナム）



### 【第3期】

2022年8月 第7回孤児院支援会 プレマメッタスクール（インド）

中山理事長が現地へ赴き、LIVE中継を行いました。

2022年10月 第8回孤児院支援会 バーンラムン・ホーム フォー ボーイズ（タイ）

小林理事が現地へ赴き、LIVE中継を行いました。

2022年12月 ★第2回ミニワールドカップ

残念ながら、前日の大雪のためグランドコンディションが悪く中止となりました。

2023年1月 ★愛知県ガチンコフットサル大会

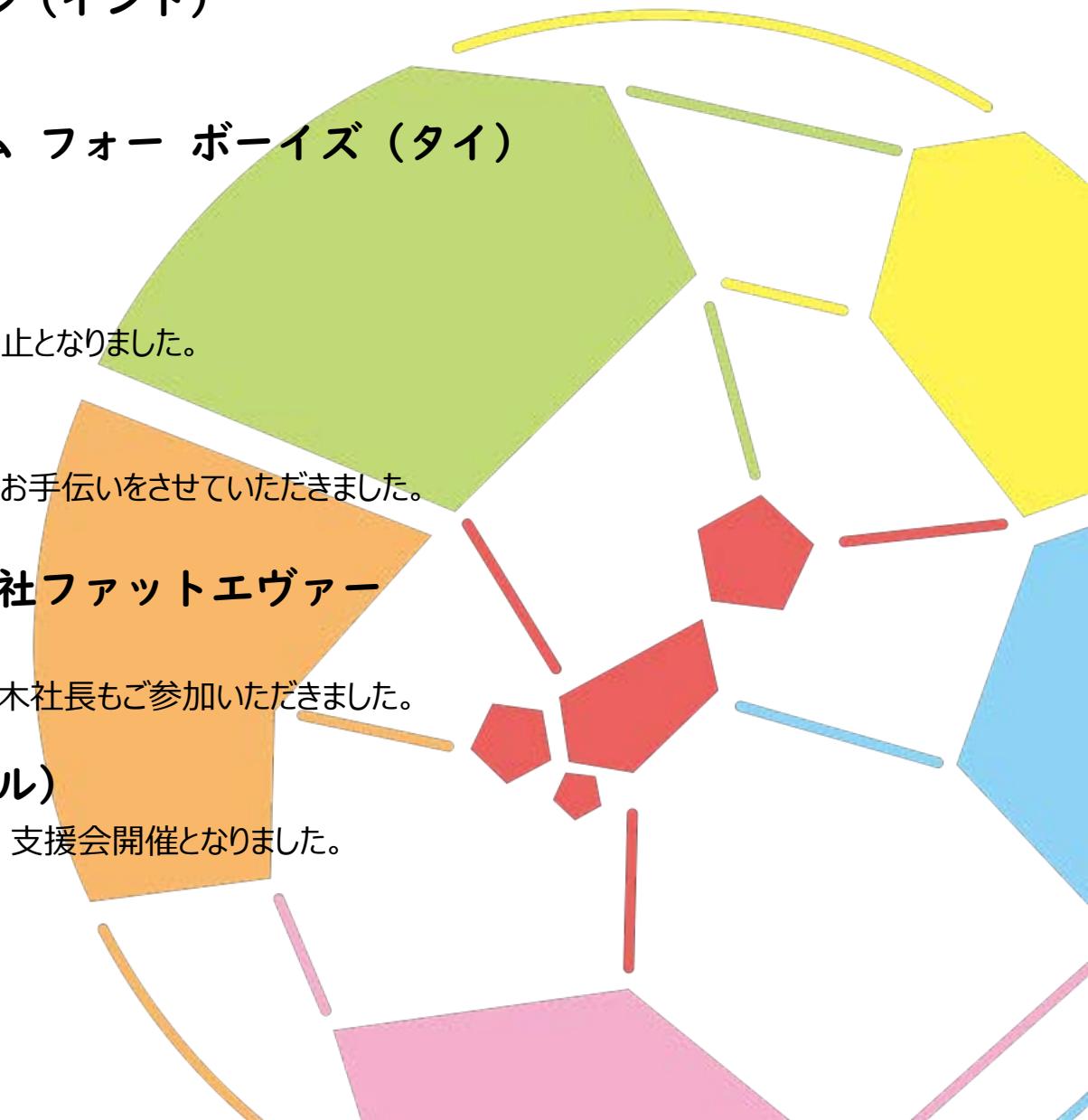
森岡薫選手率いるフットサルチームと対戦できる大会の運営お手伝いをさせていただきました。

2023年1月 第9回孤児院支援会 supported by有限会社ファットエヴァー<sup>シリ</sup>アドゥルシャ 小学校（ネパール）

長野県伊那市で初の支援会を行い、(有)ファットエヴァー鈴木社長もご参加いただきました。

2023年3月 第10回孤児院支援会 ウヌルブル（モンゴル）

私たちの活動を知りSNSから繋がったアルタイさんとのご縁で、支援会開催となりました。



## 【第4期】

2023年5月 第11回孤児院支援会 supported by 株式会社ジャパン・テクノ  
ムーバーンデック（タイ）

運営スタッフと共にスペシャルセンター森岡薰選手も同行し、現地での支援を行うことができました。

2023年5月 ★森岡薰フットサルクリニック in バンコク

2023年8月 第12回孤児院支援会 supported by 株式会社レイクレア  
YATAI SCHOOL（カンボジア）

5月のフットサルクリニックからのご縁で初のカンボジアでの支援会となりました。

2023年11月 第13回孤児院支援会 supported by 株式会社アットグロー<sup>1</sup>  
The Orphanage Foundation of Thailand 孤児福祉協会（タイ）

株式会社アットグローの山口社長と当会の理事である小林が現地に赴き支援を行いました。

2023年12月 ★吉田達磨監督 講演会&サッカークリニック

現役Jリーグ監督を名古屋にお招きし、皆様と交流いただきました。

2024年2月 第14回孤児院支援会 supported by 有限会社ファットエヴァー  
★森岡薰フットサルクリニック in モンゴル

子供たちや孤児院へサッカーボール50個の支援をいただきました！！



第1回 孤児院支援会 2021/3/27

## タイ王国 ワットドンチャン孤児院

コロナ禍のため開催が危ぶまれましたが、現地とオンライン中継にて支援活動報告会を開催いたしました。



支援物資として、食料品（米、飲料、卵、果実）生活用品（石鹼、シャンプー、トイレットペーパー）掃除道具（ホウキ、洗剤）や鉛筆などの勉強道具、もちろん、サッカーボールもしっかりと寄贈致しました。



# 第2回 孤児院支援会 2021/4/17

## タイ王国 バーン マハメーク孤児院

こちらは、男子のみの孤児院で生徒数148名の施設です。サッカーボールをはじめ、ユニホーム、スパイク、サッカー関係の物資、食料品（米、飲料、菓子）を寄贈致しました。



現地との中継を交えて子供たちの様子や状況を感じることができます。

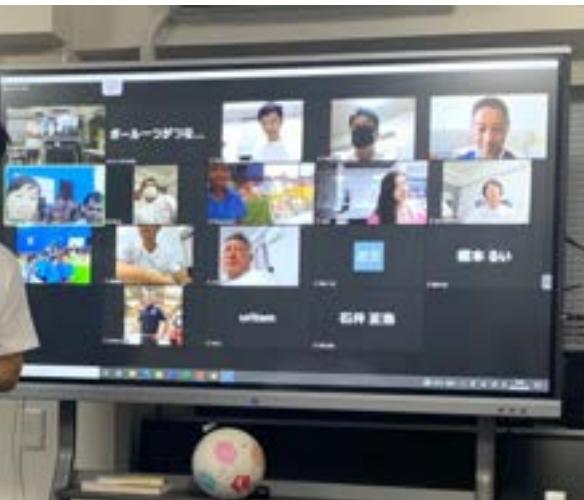


# 第3回 孤児院支援会 2021/9/10

## インド プレマメッタスクール

インド政府公認の、無料で教育を提供する非営利の小学校で、65名程在籍しています。

インドのブッタガヤ地方にある小学校で、当法人で初のインド支援になりました。



スペシャルスターの間瀬監督も参加いただき、現地の子どもたちと交流ができました。



# ミニワールドカップ in 小幡緑地

## 2021/10/30



『日本で働く外国人の方のスポーツの場を広げ、スポーツを通じて繋がろう！』と題して各国ごとにチームを募集、6人制サッカーの大会を開催いたしました！！

参加チームは、6チーム5か国での開催となり  
白熱した試合が展開されました。

### 【参加チーム 紹介】



言葉は違えど、ボールひとつでつながっていることを実感できる大会になりました。初の試みでしたが、皆様のご要望により来期の開催も決定いたしました♪

# 森岡薫フットサルゼミ 2021/12/20

スペシャルソーター 森岡薫選手



今回初の森岡薫選手のフットサルゼミを開催いたしました。大人は、もちろん子ども達も一緒にになって森岡選手のレッスンを受けました。まずは、軽くアップから基本パスの練習、最後は森岡選手と一緒にゲームで汗を流しました。



森岡選手から技術的な事はもちろん、いろいろなお話を伺いし、子ども達からの質問にも答え頂きました。



将来、この中からフットサルのプロ選手が誕生したら嬉しいですね♪

# 第4回 孤児院支援会 2021/11/6

## モンゴル 児童青少年育成訓練センター

Supported by 有限会社ファットエヴァー

第4回孤児院支援会は、モンゴルの児童青年育成訓練センターへ支援させていただきました。メインスポンサーとして長野県伊那市 有限会社ファットエヴァー様にご支援いただき、またモンゴルサッカー代表監督の間瀬秀一監督、代表チームスタッフの皆様ご協力のもと報告会を開催することができました。



コロナ禍の中、学校に通えない子ども達はオンラインで授業を行っているそう。  
今回のパソコンが活躍します！



パソコン8台とボール、食料品等支援させていただきました。



# 第5回 孤児院支援会 2022/3/5

## ネパール マヤガルネパール

前回のミニワールドカップでのご縁により、ネパール孤児院との支援会開催になりました。インドのブッタガヤ地方にある小学校で、当法人で初のインド支援になりました。



今回は、自転車も支援物資としてお届けしました。学校まで片道30分かけて歩いて通っていた子ども達。これからは通学も楽しくなりそうです。



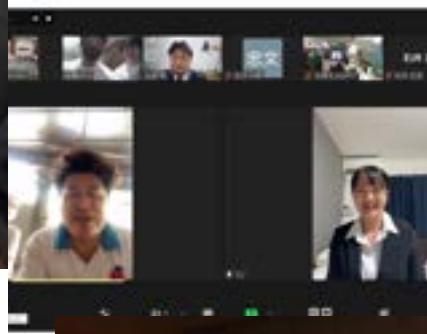
# 第6回 孤児院支援会 2022/4/23

## ベトナム チャンヌア孤児院 Supported by 株式会社ジャパン・テクノ

第6回のメインサポーターは、株式会社ジャパン・テクノ様でした。また、会員様企業にお勤めの研修生から繋がるご縁で、現地ベトナムでは日本語学校の先生だったゾンさんをご紹介いただき、皆様ご協力のもと開催いたしました。



ボールをはじめ自転車・勉強道具・おもちゃなどを、支援先にヒアリングのもと支援をさせて頂きました。



支援会場には、渡邊社長と東海支社長の黒木様に、また社員2名の方がzoomでご参加頂きました。

わたしたちの支援会に実際にご参加いただき、リアルな現状、臨場感を感じていただき、今後も継続的な支援を頂ける事になりました。

# 第7回 孤児院支援会 2022/8/27

## インド プレマメッタスクール

プレマメッタスクールは、前年度に続き2回目。今回は、中山理事長が単独で現地へ赴き支援することができました。報告会では、理事長が現地子ども達や施設の様子をレポートして頂きました。



さらに、今回はスペシャルメニュー『チキンカレー』を用意しました。中山理事長も、子ども達と一緒に料理をしてみんなに食べていただきました♪



ボールをはじめ子ども達に人気のボーダーゲーム、クリケット一式、さらに55インチの大型モニターを支援させて頂きました。このモニターを使って子ども達が一緒に勉強できるようになりました。

# 第8回 孤児院支援会 2022/10/25

## タイ バーンラムン・ホーム フォー ボーイズ Bang Lamung Home for Boys

第9回孤児院支援会は、タイ、パタヤ地方にある男の子だけの施設で6歳～18歳までの子ども達が120人ほど生活しています。

この施設では、サッカーのクラブチームがあるほど小さい子からサッカーに触っています。支援会の前に理事の小林も子ども達と一緒にサッカーの試合をして楽しみました。

そして、タイ在住、元プロサッカー選手の相原ユタカさんからのご紹介でモルテンのタイランド支社様に協賛いただき、サッカーボール20球を支援していただきました！！



育ち盛りの男の子ばかりの施設では、やはり十分に食事ができないないそう。とういことで食事の支援も行いました。



子ども達から、会員様宛に色紙に絵を描いてくれました。



# 第9回 孤児院支援会 2023/1/18

## ネパール シリ アドゥルシャ 小学校

Supported by 有限会社ファットエヴァー

第9回孤児院支援会は、今回は、プレミアムサポーターの有限会社ファットエヴァー様協賛ということで初の長野県伊那市で開催いたしました。協賛いただきました有限会社ファットエヴァー鈴木社長はじめ、長野県や岐阜県からもご参加いただき「活動内容がよくわかりました」とおっしゃっていただきました。

今回の支援物資は、衣類をはじめ冬用の帽子、靴、ホワイトボード、教材など、さらに浄水器も設置いただき安全なお水がのめるようになりました。



ネパール語で「ありがとう/ダンネバー (dhanyabaad)」と片言でやりとりしたり、将来の夢などを聞いたり。さらに、子ども達から感謝の気持ちを込めてダンスを披露してくれました。



支援した衣類には、「OneBall-connect」のロゴが入っています！  
ナワ君の心遣いに感謝です。



今回も現地ではナワ君をはじめ、多くの方にご協力いただき支援会の準備をしていただきました。

# 第10回 孤児院支援会 2023/4/29

## モンゴル ウヌルブル (Unur Bul)

第10回孤児院支援会は、私たちの活動を知りSNSを通じて繋がったアルタイさんとのご縁で、支援会の開催となりました。

支援先は、ウヌルブル。日本語で「豊かな家族」という意味だそう。両親がいない、または面倒が見てもらえないという子ども達162人が暮らしています。

今回は、モンゴルサッカー代表の大塚一郎監督にもご参加いただき、子ども達に向けて「夢」についてお話をいただきました。



今回の支援物資は、  
ボール、衣類、食料品、  
学習用品など。

※都合により、子ども達の顔を  
隠しております



今回は、ZOOMのみの開催でしたが、多くの方にご参加いただきました。  
会員の山下さんは、ちょうどモンゴルへお仕事で移住したところ！  
モンゴルでの生活についてお話しいただきました。

# 第11回 孤児院支援会 2023/5/19

## タイ ムーバーンデック(Mu Ban Dek School) Supported by 株式会社ジャパン・テクノ

第11回孤児院支援会は、タイのカンチャナブリという地域にある孤児院です。当会運営メンバーの数名が現地入りし支援物資をお届けいたしました。メインサポーターの株式会社ジャパンテクノ様をはじめ法人会員様、またスペシャルサポーターの森岡薫選手も同行していただき、子ども達と一緒にサッカーをして交流しました。

サッカーボールは、MIKASA INDUSTRIES(THAILAND)CO.,LTD.様よりご提供いただきました！！



森岡選手からは、夢を持つことの大切さ、幾つになってもあきらめずにいることの大切さをお話いただきました。

施設に向かう途中で、支援物資を調達。今回は、スペシャルメニューを用意し、食料品のほかにシャンプーなどの日用品、学習用品を支援いたしました。

# 森岡薫フットサルクリニック in バンコク

2023/5/20

共同開催 アンシンサービス24タイランド

スペシャルメーカー森岡薫選手のフットサルクリニックを、当会員の法人メーカー、アンシンサービス24タイランド様と共同開催いたしました。

午前は小学生の部、午後からは大人の部としてレッスン&ゲームで汗をながし、タイと日本の絆を繋ぎました。当日は、どちらも満員御礼でバンコク在住の皆様とボールひとつで繋がります⚽

また、多くの企業の皆様にご協力いただきました！



# 第12回 孤児院支援会 2023/8/1

## カンボジア 屋台の学校(YATAI School) Supported by 株式会社レイクレア

「YATAI School」は、ボート生活する子ども達が集まる学校で、カンボジアで奉仕活動や社会支援活動に取り組んでいる日本人Youtuber東川竜太さんが運営しています。

現地でご協力を頂いたのはカンボジアでプロフットサルチームを運営する太田 敬人さん。カンボジアでフットサルクラブの代表兼選手としてご活躍されています。今年5月に開催した当会のスペシャルサポートー森岡薰選のフットサルクリニックにご参加いただいたご縁でつながりました。



今回のメインサポートーは、株式会社レイクレア様わざわざ大阪より永田社長が駆けつけてくださいました！



ボールの支援はMIKASAタイランド様よりご提供いただきました。

支援物資は、全員にリュックサックが用意されました。全てのリュックサックには、おもちゃや文房具などが詰まっており、まさに福袋♥手渡された子供たちは、本当に嬉しそうでした♥

今回の支援の様子は、東川さんのYou tubeにも紹介されていますのでぜひ、ご覧ください！

⇒ <https://youtu.be/A1-GQgIc7F0>

第13回 孤児院支援会 2023/11/21

タイ 孤児福祉協会  
(The Orphanage Foundation of Thailand)  
Supported by 株式会社アットグロー

株式会社アットグローの山口社長と当会の理事である小林が現地に赴きました。子供たちの笑顔と何よりも、現地での山口社長の嬉しそうなお顔がとても印象的でした。

支援先は、孤児福祉協会。2歳から18歳までの子ども達が60名ほど暮らしています。

お話ししたい人！の問い合わせに積極的に手を挙げて笑顔でお話ししてくれる子供たちに癒されました。



今回もボールの世界的ブランドである「MIKASA」タイランド様よりボールのご支援を承りましたので  
しっかりとお届けさせて頂きました。

何人かの子どもたちと  
インタビューをさせて頂きました。  
お寿司を食べたことがあるというチョ  
ウくん  
勉強が好きで警察官になりたいカード  
くん  
気温が20度で寒いと感じるという  
気候の感じ方の違いを教えてくれたイ  
ンクちゃん  
施設に入ったばかりで恥ずかしがり屋  
のクリームちゃん  
おばけ探しにハマっているという  
ニューくん  
スライダー遊びが大好きと言うエン  
ちゃん  
たくさんのお話がきけました

# 吉田達磨監督 講演会&サッカークリニック 2023/12/3

スペシャルソポーター森岡薫選手のフットサルクリニックを、当会員の法人ソポーター、アンシンサービス24タイランド様と共同開催いたしました。

午前は小学生の部、午後からは大人の部としてレッスン&ゲームで汗をながし、タイと日本の絆を繋ぎました。当日は、どちらも満員御礼でバンコク在住の皆様とボールひとつで繋がります⚽

また、多くの企業の皆様にご協力いただきました！



# 第14回 孤児院支援会 2024/2/21

## モンゴル フットサルクリニック

Supported by 有限会社ファットエヴァー

昨年、小林理事がモンゴルサッカーのアンバサダーに就任してからモンゴル国とのありえないご縁が広がっています



今回は、スペシャルスター森岡薫選手もモンゴルに渡り4日間のトレーニングキャンプを実施いたしました。今回のメインスターはプレミアムスターの有限会社ファットエヴァー様。鈴木社長のご協力もたまわり、子供達と孤児院に50球サッカーボールも支援ができました⚽



現地でのテレビでも  
その様子が放送されました！  
<https://www.facebook.com/share/v/EQXx4dgmUkkL6v/?mibextid=KsPBc6&startTimeMs=22000>



## スペシャルセンター

### 間瀬秀一氏モンゴル代表監督(A代表 兼 U-23)

<プロフィール> 海外5ヶ国(アメリカ・メキシコ・グアテマラ・エルサルバドル・クロアチア)での選手生活の後、ジェフユナイテッド千葉でオシム監督の通訳を3年半。S級指導者ライセンス取得後 ブラウブリッツ秋田、愛媛FCの監督を経て、現在に至る。



### 森岡薰選手 フットサル日本代表（元）

<プロフィール> O Parrulo Ferrol Fútbol Sala- オ・パルロ・フェロルFS-プリメーラ・ディビシオン所属（スペイン1部）ペルー出身、12歳父親の仕事で日本に移住。21歳でフットサルを始める。個サルから関東フットサルリーグのチームに加入、2006年に大塚製薬/BANFF（のちの名古屋オーシャンズ）に誘われ東海フットサルリーグで活躍。2007年にFリーグが発足し初代王者となる。その後の活躍も華々しくFリーグの得点王4回、MVPも4度受賞。2016年には中国フットサルリーグ、2020年からはスペイン・プリメーラ・ディビシオンにてプレーペルー代表からオファーを受けるも日本代表になることを目標とし2012年8月に帰化、日本代表選手として同年のワールドカップに出場。



## スペシャルスター

### バリ島の兄貴（丸尾孝俊）

大阪生まれ。3歳で母親が家を出る。中学校卒業後、看板屋に丁稚奉公。その後、吉本興業事業部に入社。独立。トラック運転手からセミナー会社経営などを経て28歳で単身バリ島へ渡る。手持ち資金18万円、的屋業からはじめた商売は関連会社31社（従業員5千数百名）のグループ会社に成長。バリを中心にアジアに不動産資産数百ヘクタール、数十件の自宅を所有。地元の人々に、学校、病院などを寄付するだけでなく、アスファルトの舗装、伝統芸能の楽団を維持・運営援助、52人の孤児の里親になるなど、今でも困っている人には惜しみなく手を差し伸べる。現地の人からは「アニキ、マルさん、ボス」と呼ばれ、慕われている。



### YO!YO!YOUSUKEさん

名古屋市出身

中学高校時代は、ゴールキーパーとしてサッカーに没頭。

23歳の時、イギリスに1年間留学。

その間、ヨーロッパ14カ国を世界遺産、各国のサッカーの試合を中心にバックパックで巡った。

タレントとして、スポーツDJ・イベントMCやTV出演をする傍ら、タレントプロダクション TYK Promotionの代表として育成にも注力している。



## スペシャルセンター

### ファンキー末吉(末吉 覚)さん

ファンキーとは自身がファンク指向であったことから付けられた芸名である。ボーカルサンプラザ中野、リードギターのパッパラー、ベースの江川ほーじんとともに爆風スランプを結成し、リーダー、ドラムおよび作曲を担当している。爆風スランプの活動と並行し、1984年にクリスタルキングのサポートメンバーを務めたり、ジャズのステージにも立つなど、多方面で活動。爆風スランプの活動休止後、1999年に二井原実(LOUDNESS)らと共に「X.Y.Z.→A」を結成。また、「夜総会BAND」のドラマーとしても活動する。

1990年には当時アングラ的存在であった中国のロックシーンに触れる。この体験に基づく小説を著すとともに、中国でスタジオ・ミュージシャン、音楽プロデューサーなどの仕事を手がけるようになる。2001年には生活の場を北京に移し、中国を拠点として活動するようになった。こうした経緯から中国語に堪能であり、中国語会話に関連した著作もある。



# 入会案内 みなさまの温かなご支援で、世界の孤児院の子どもたちの支援を続けることができます。

	会員	法人サポーター	プレミアム サポーター	特典
入会金	20,000	20,000	20,000	
年会費	20,000	20,000	20,000	活動毎の報告（メルマガ配信） NPO法人のロゴ使用可能
法人サポーター	—	100,000	100,000	スタッフTシャツ・支援会でのサポーター企業ロゴ掲示 現地子どもとの企業ロゴ入りの写真データ提供
プレミアム サポーター	—	—	100,000	メインサポーターとして支援会の開催（1回/年）
合計金額	40,000	140,000	240,000	

## 振込先

住信SBIネット銀行 法人第一支店（106）

普通 口座番号：1568140

名義人： NPO法人 ボールひとつが繋ぐ縁



# 入会案内

みなさまの温かなご支援で、世界の孤児院の子どもたちの支援を続けることができます。

**【会員】** 入会金20,000円 年会費20,000円

## 《特典》

- 活動毎の報告（メルマガ配信）
- NPO法人のロゴ使用可能



# 入会案内

みなさまの温かなご支援で、世界の孤児院の子どもたちの支援を続けることができます。

**【法人サポーター】 120,000円 140,000円（初回のみ）**

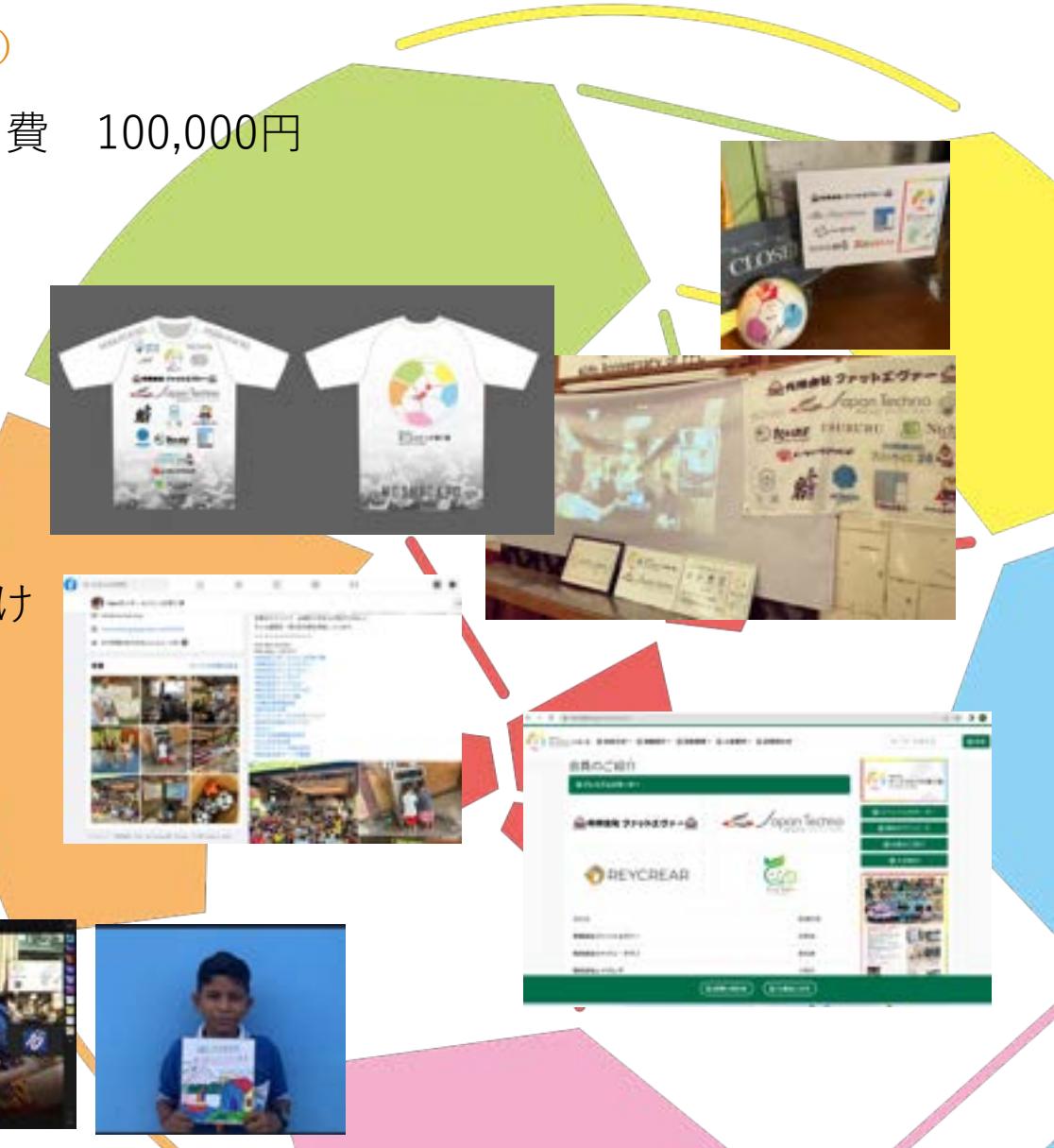
入会金20,000円(初回のみ) 年会費20,000円 法人サポーター費 100,000円

## 《特典》

- 活動毎の報告（メルマガ配信）
- NPO法人のロゴ使用可能



- スタッフTシャツ・支援会でのサポーター企業ロゴ掲示
- NPO法人ボールひとつが繋ぐ縁が配信するInstagram、Facebook等でサポーター企業名のタグ付け
- HPへのお名前・企業URLのリンク掲載
- 現地子どもとの企業ロゴ入りの写真データ提供



# 入会案内

みなさまの温かなご支援で、世界の孤児院の子どもたちの支援を続けることができます。

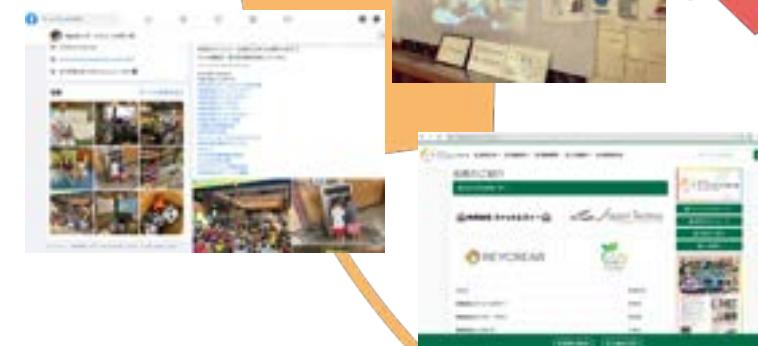
## 【プレミアムメーカー】 220,000円 240,000円（初回のみ）

入会金20,000円(初回のみ) 年会費20,000円 法人メーカー費 200,000円

### 《特典》

#### ⚽メインメーカーとしての支援会を年1回開催！！

- 活動毎の報告（メルマガ配信）
- NPO法人のロゴ使用可能
- スタッフTシャツ・支援会でのメーカー企業ロゴ掲示
- NPO法人ボールひとつが繋ぐ縁が配信する  
Instagram、Facebook等でメーカー企業名のタグ付け
- HPへのお名前・企業URLのリンク掲載
- 現地子どもとの企業ロゴ入りの写真データ提供



# ありがとうございました



NPO法人  
**ボールひとつが繋ぐ縁**  
one ball connects

NPO法人 **ボールひとつが繋ぐ縁**  
〒461-0003  
愛知県名古屋市東区筒井3-29-3村上ビル3S  
mail/shingo@one-ball.or.jp  
**one-ball.or.jp**